

拝啓

日者その折猶しかがお過しでいらつ
しやいますか。ふきは相変らずで
毎年夏とゆうと強用が終を、東京
から出られずにおります。

一昨日は貴著「花鳥の絵」がどか
どお届け下さりまして有難う
存じます。厚くお礼を申上げます。
殺場所にはお目にかかれるのを
楽しみにしております。

興猶へよろしくお伝え下さいます
よう。家内もお礼を申しとお
ります。

再拝

ニヤヤ日

おとへん

舟橋聖一 儀

七月二十日

東京都港区六本木五丁目七ノ七

村上元三